



いきいき通信 147号 (平成29年7月号)

iki iki - tushin

Take Free!

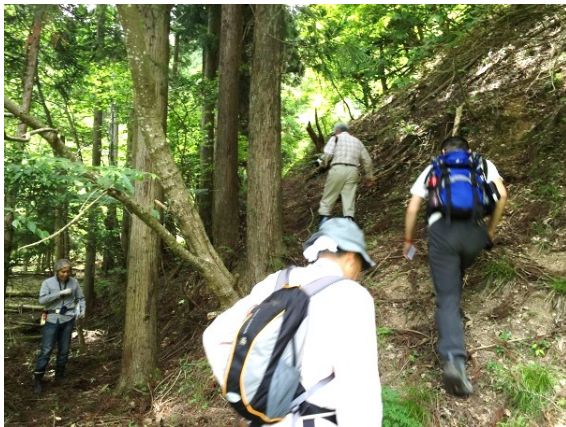
水源の里・市志&光野 で「連携事業」スタート

水源の里・市志と光野は「光野峠」でつながっており、昔はこの峠を越えて行き来していました。2つの集落では、今年度から水源の里事業に新たに盛り込まれた「水源の里連携事業」の第一弾として、この道をトレッキングルートとして整備し、交流の仕組みづくりを進めています。

6月16日(金)には、1時間程で歩ける予定ルートを確認。特に市志側に杉やヒノキの倒木が多く見られた一方、ルート付近に滝が確認されたほか、市志側の入山口付近には、ミツマタの木の群生もみられました。

7月7日(水)は、市志、光野の住民らで倒木の除去作業を実施。チェーンソーで倒木を細切れにし歩道整備を行ったほか、立ち枯れた木を活用し、幅約1m、長さ約4mの橋を山内に流れる小川に設置するための準備作業に取り組みました。

今秋には、完成したトレッキングコースを使って交流会が開催される予定です。



作業は光野側からスタート



市志側コースの様子



チェーンソー7台で作業を実施

水源の里・草壁「槇の滝」が一般公開

水源の里・草壁には「槇の滝」という滝があります。

「槇の滝」は、長さ250m、高低差130mほどで、草壁の集落を古屋側へ進み、途中にある林道を左折し、400mほど歩いたところにあります。

滝の最上部には隠し田跡が広がっており、平家の落人が開墾したと伝えられています。滝周辺は長年整備がされていませんでしたが、今年5月頃より草壁の住民が滝の中の倒木除去などを行ってきました。

7月2日(日)には奥上林自治会連合会主催の「歩こう会」が開催され、31名が草壁公民館からのウォーキングを楽しみました。

草壁の丸山自治会長は、「ここが上林の新たな名所になってほしい」と話されており、草壁を訪れられる方が増えることを期待されています。



新しく設置された道しるべ



槇の滝 (撮影：Nuku Hiro)

水源の里・草壁 集落で力をあわせて「梅ぼり」

水源の里・草壁では地元で採れた梅を使った加工品製造に取り組んでいます。

7月1日(土)には午前8時から「梅ぼり」を実施。今年は「なり年」とのことで、30分程度の作業で籠や収穫袋が一杯になるほどの豊作。1日以降も数回にわたり収穫されています。

公民館の作業場に集められた梅は、甘酸っぱいさわやかな香りを漂わせながら、草壁の女性らが一粒一粒丁寧に分けられ、塩水に漬け込まれました。今後、梅干や甘酢漬けなど、おいしい梅製品に加工されていきます。



左:男女総出で梅を収穫

右:この日収穫された100kg以上の梅の仕分け作業も併せて実施

東京・港区で水源の里の商品を販売

7月4日(火)、東京都港区で、港区との初の連携イベント「部の絆 京都府綾部市&海の京都 PR イベント in みなと」を開催。市の職員が特設ブースを設け、水源の里の特産品販売や、観光情報の発信をしました。

関東在住の綾部出身者も10名程立ち寄り、故郷を懐かしむ話に花を咲かせていました。特産品は完売し、会場に足を運ばれた来場者に、綾部を知っていただく機会になりました。



水源の里・老富、夏もがんばってます！

水源の里・老富では夏休み期間中、無料休憩所「峠」を開設しています。今年はシャガ・ミツマタの季節に行かれた方も多いかもかもしれませんが、ぜひ夏の老富にもお立ち寄りください。

【期 間】 7月22日(土)・23日(日)、
7月29日(土)・30日(日)、
8月5日(土)・6日(日)、11日(祝)

【営業時間】 いずれも10:00~15:00

【場 所】 水源の里・老富会館

【メニュー】 おにぎり、そうめん、コーヒー、老富産野菜など

告知

あそびに来てね♪



夏のイベント情報

募集

◆ 里山サイクリング in 綾部 [参加者募集]

【内 容】 自然を満喫しながらの完走を目指すイベントで、初級から上級者まで楽しめます。

【日 時】 9月23日(土) ※ 8:00から二王公園で受付開始、9:15スタート

【参加費・詳細】

水源の里・周遊コース(全長約60km): 大人2,000円、小学生1,000円
先着400名、制限時間5時間以内に、老富、古屋、市志を走ります。

水源の里・市志コース(全長約25km): 大人1,500円、小学生1,000円
先着100名、制限時間4時間以内に、市志を往復します。

【お申込み】 8月23日(水)までに、綾部市文化・スポーツ振興課内事務局へ(TEL.42-4356)